

商工会議所報 ひたちなか Hitachinaka

もっと身近に、もっと元気に。

4

2016 APRIL

2016年4月10日発行
No.145

発行所 ひたちなか商工会議所
茨城県ひたちなか市勝田中央 14 番 8 号
電話 029-273-1371 FAX 029-275-2666
URL <http://www.hcci.jp> E-mail: info@hcci.jp
発行人 ひたちなか商工会議所
専務理事 永井喜隆



特集 第82回通常議員総会開催

世界ほしいも大会IN P3
ひたちなか



新鮮やさしいDEひたちなか P5



清水宏保講演会 P4



教えて!かたりべさん P6
佐野小学校の生い立ち②



★ ねくぜね! P4

(株)オセヤ
藤田康広さん

会員のひろば P10

暖へアーサロン

永井農芸センター

青年部通信

・クローズアップ女性会 P7

会頭日記・青研ニュース P8

穴埋めクイズ 応募者大募集!! P8

第82回通常議員総会開催

3月24日午前11時から、役員議員約70名の出席のもと、第82回通常議員総会を開催しました。

冒頭、あいさつに立った鈴木会頭は、「新年度も、地域経済の活性化と会員企業の活力強化に全力で取り組む。特に、会員企業への伴走型支援など、地方創生の担い手として、関係機関と連携し新たな事業にチャレンジしてまいりたい」と述べました。

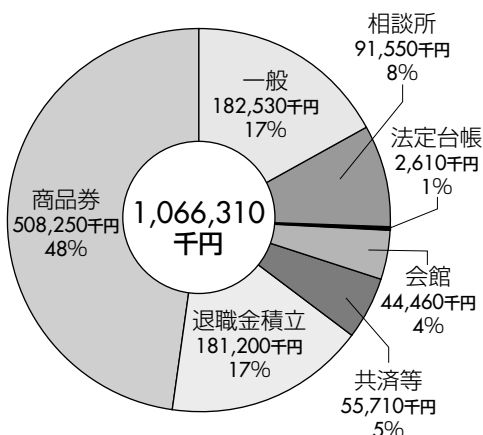
議事に先立ち行われた表彰伝達では、「永年勤続表彰」として、鈴木蒼志男会頭（勤続40年）、小山田幹男議員（同20年）、深作浩三議員（同20年）に、それぞれ日本商工会議所会頭感謝状が手渡されました。議事では、まず、議案第1号の「平成28年度事業計画（案）」について、次に「平成28年度収支予算（案）」について説明、全議案とも異議なく承認されました。

平成28年度事業計画では、商工会議所ビジョンを踏まえ、①まちづくり会社等と連携した中心商店街の活性化②観光拠点の整備と地域資源を活用した観光振興③創業者への育成支援および米国ロサンゼルス事務所を拠点とした海外展開支援④プレミアム付き商品券事業の継続実施⑤会員増強および会員サービスの取り組みを強化することが示されました。

また、事業実施に伴う平成28年度収支予算は、一般会計および特別会計合計の予算規模は10億6,631万円となりました。

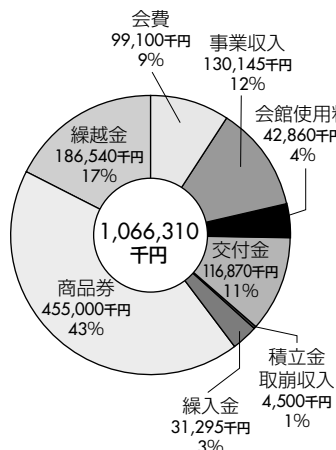
（総務企画課 大内）

平成28年度会計別予算総括表

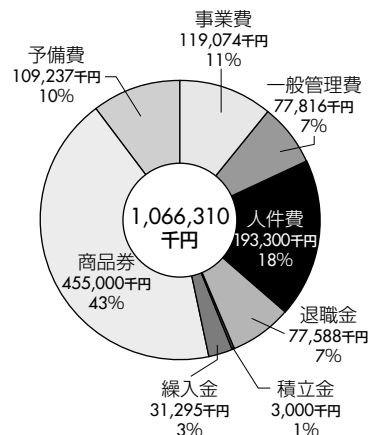


平成28年度一般及び特別会計収支予算

<収入の部>



<支出の部>



平成28年度基本方針

「商工会議所ビジョン」を
踏まえた商工会議所活動の推進

地域のリーダーとして創造性・先見性ある商工会議所活動の推進による継続可能な地域経済の振興発展をめざした中長期ビジョンを踏まえ、新たな時代に対応した組織、財政、事業等、運営基盤のイノベーションを推進する。

へ行動方針▼

(1) 組織基盤・財政

- ① 地域密着・会員起点といった共通の価値観を実行する「柔軟性に富んだ組織」へ進化する。
- ② 収入規模と将来の設備投資を踏

まえた「健全な財政」を目指す。
③ 会員との「絆を深めるサービス」を提供する。

(2) 事業活動

- ④ 多様な事業を組合せた「総合パッケージ支援」をワンストップ体制で実行する。
- ⑤ 所有不動産の最適活用を図る。
- ⑥ 商工会議所が「地域に必要な存在」であることをアピールする。

(3) 地域における役割

- ⑦ 事業の選択・活動範囲の広域化による「地域経済界の連携活動」を主導する。
- ⑧ 会員の声に立脚した「一歩先んじた政策提言」を行う。

重点事項

1. 地域資源を活用した地域力の再生・成長の促進

- (1) まちづくり会社等との連携による中心商店街活性化の推進
- (2) 関係機関との連携による地域資源を活用した持続可能な地域活性化の促進
- (3) 地域力を活用した個性ある観光拠点の整備と観光振興への取り組みを支援
- (4) 地域情報の発信力強化による商工会議所ブランドの向上
- (5) プレミアム付き商品券発行による消費喚起と地域経済への波及効果の推進

2. 中小企業の成長支援と海外展開への対応強化

- (1) 起業家の発掘・育成と中小企業の新たな挑戦への支援
- (2) 多様化する中小企業の課題解決に向けた個別支援
- (3) 地域や企業における後継者対策への支援
- (4) 企業の成長発展を支える人材確保の推進
- (5) 米国ロサンゼルス事務所の利活用による海外展開支援

3. 商工会議所運営基盤の強化と危機管理への対応

- (1) 役員・議員改選の円滑な運営・実施及び実情に即した部会編成の見直し
- (2) 会員や地域の声を集約した政策提言活動とその実現
- (3) 会員増強及び既存会員継続に向けた会員サービス事業の充実
- (4) 財政基盤の健全化とコンプライアンスの徹底
- (5) 会員企業の課題を主体的に発見・解決する職員の育成

ひたちなか市の
タコ加工高日本一の応援歌

「愛しの

キューバンボーイ」

のCD一般販売を始めました。
販売価格は税込500円/枚。



○問合せ…那珂湊支所

報告

ほしいもを通して世界を見る
世界ほしいも大会INひたちなか

3/5

ほしいものブランド化を目的に本大会が企画開催されました。大会のメインイベントとして、地域エコノミストの藻谷浩介氏とほしいも学校プロジェクトリーダーの佐藤卓氏による対談が行われました。

佐藤氏は、ほしいもに関わった経緯として、昨今の大量生産型の社会とは真逆で、全て手作業の製造工程であること、更にはサイズが疎らである事に大きな魅力を感じるとの事です。

(企業支援課 萩倉)

藻谷氏は、全

国各地の工業都市では農産品などの振興にさほど力がいれず工業を優先するケースが多いが、ひたちなかの場合は、商工会議所が中心となつてほしいもの振興に取り組んでいる事にとっても興味がある、という事です。そして地域ブランド化のために



著名な二人がほしいもの魅力を語る！

ねくぜね! NEXT GENERATION

(株)オセヤ
藤田 康広さん



今年度からの新コーナー
「ねくぜね」をスタートし
ます。

次世代を担う会員事業所
の方にインタビューします。
第1回は、(株)オセヤ 藤
田康広さんです。

◆自己紹介をどうぞ！

今年で32歳になります。
昨年、大学進学以来12年
ぶりにひたちなか市に
帰ってきました。妻、娘、
両親の5人家族、5月に
二人目の子供が生まれる
予定です。好きな言葉は
「鶏口牛後」。

◆社長に言いたいこと は？

父と働くことへの違和
感がようやく薄れてきま
した。設計事務所を開設
し様々な方へ挨拶に行っ
た際、父や祖父の代から

お付き合いいただいでい
る方が多く温かく迎えて
くれ、今まで積み上げら
れてきたものに尊敬と感
謝の念を抱きました。次
世代へ繋げられるよう精
進したいと思っています。

◆将来どんな会社にした い？

建設業を取り巻く環境
は非常に厳しく、特に人
材確保が急務であると思
うので、ワークライフバ
ランスやコンプライアンス
等、これまでこの業種
から疎遠だったものから
目を逸らさず、働きやす
い環境が魅力の会社にし
ていけたら、と考えてい
ます。

♥社長から一言

今まで身に付けたキャ
リアを活かし、新しい分
野でも地域に貢献してほ
しいと願っています。

報 告

プレッシャーを味方に

清水宏保講演会

3/24

長野オリンピックスピー
ドスケート金メダリストの
清水宏保氏を講師に、「挑
戦する心の持ち方」をテー
マとした地域力アップセミ
ナーを開催。約300名が
出席しました。

清水氏の祖父、篤さんは
明治38年、現在のひたちな
か市東大島で生まれ、中根
小学校、那珂湊高校を卒業
しており、今回は同氏の
ルーツの地、ひたちなかで
の特別講演となりました。

講演では、ハンディを克
服し金メダル獲得に至るま
での経緯をユーモアを交え

ながら語りました。

講演終了後、ひたちなか
市の特産品（ほしいも・タ
コ・徳川將軍珈琲）を記念
品として贈呈しました。

【講演要旨】 3歳の時にぜ
んそくを克服するためにス
ケートを始めた。医師や周
りから常に言われ続けたの
は、「無理」という言葉だっ
たが、絶対的な存在であつ
た父からの厳しい指導の中
で逆境に打ち勝つ心を養つ
た。それは身長が162セ
ンチしかない自分が、外国
人選手との体格差を埋める
ことも同じだった。努力

し、諦めない心を
養い、ハンディを
克服してきた。挑
戦した人にしか
チャンスは訪れな
いと思う。

そして困難に立
ち向かわなけれ
ば成長は望めない
成長していくた
めにはプレッシャー
が必要で、プレッ
シャーは体と心の
新陳代謝を良く



「挑戦した人にだけチャンスは訪れる」と清水氏

するサプリメント
だと思ふ。失敗を
恐れず、大切な
のは次へ繋げるた
めの戦略を練るこ
とだと考えてほしい。
苦しい環境の中
での達成感、精神的
な成長を与えてく
れるので、プレッ
シャーを味方にす
る力をぜひ身に付
けてほしい。

挑戦するためには、①目
標を設定すること②改善し
続けること③危機感を持つ
こと、この3つが必要である。
(総務企画課 西連地)



会頭から受け取った金メダルチョコをかけて！

トピックス

表町に新しいT.A.M.A.R.I.B.Aが誕生 にこにこプラザオープン

3月31日、表町通り商店
街にひたちなかまちづくり
㈱にこにこプラザがオープ
ンしました。

1Fは大きな木のテー
ブルと美味しいランチと
コーヒーが自慢の「cafe

tamariba（カフェタマリ
バ）、2Fは会議室とダン
スタジオ、3Fには交流
広場があります。
起業家を目指す方から市
民の方まで幅広くご利用
いただけます。



*お問合せ

ひたちなかまちづくり(株)
TEL：029 (353) 3181

会議録

■第375回常議員会

3月15日

【協議事項】①新入会員の承認▽14件 会員数4,077件 組織率74・0

②第82回通常議員総会に提案すべき事項・平成28年度事業計画(案)・収

支予算(案)・平成28・29年度特定商工業者法定台

帳の管理及び運営に要す

る経費並びに賦課方法・平成28年度借入金限度額及び取引金融機関・労働保険事務組合事務処理規約の一部改定③理事の選任

【報告事項】①JAPANブランド米国ビジネスマッチング②第1回世界ほしいも大会inひたちなか③平成27年分個人青色申告決算申告相談会

日本一の加工量を誇るタコや水揚げされた地魚などの水産物の消費拡大で、地域の観光振興や地域経済の活性化を図る「ひたちなか市魚食の普及推進に関する条例」(通称タコ条例)が、3月25日のひたちなか市議会で、鈴木一成議員より提案され、全会一致で可決されました。

この条例は、魚食の普及を通じ日本の伝統的食文化への理解の促進、市民の健康づくりや食育の推進に寄与することを目的とし、関心と理解を深めるため、毎年8月8日を「タコの日」、10月10日を「とと(魚)の日」、毎月10日を「魚食推進普及の日」と定めています。

同条例制定を受け、本商工会議所では、魚のおいしいまち推進協議会と連携し、タコをメインとした魚食の普及推進に取り組みます。

(総務企画課 西連地)

3/25

条例を提案する鈴木一成議員

採用の苦労話をする岡本先生

旬な味を目当てに集まった来場者たち

タコのTシャツを着て記念撮影!

今が旬の野菜や果物が沢山!

新鮮やさいDEひたちなか

3/13

今が旬の採れたて野菜や果物に加え、阿字ヶ浦特産のバインベリー、ひたちなか産おれんじ玉子、具沢山パエリア等の超特価限定販売や野菜の詰め放題を行い、終始長い列ができていました。来場した方に茨城・ひたちなかの旬な食材の美味しさと地産地消の推進をアピールでき、勝田駅周辺の賑わいづくりにもつながったイベントになりました。

(総務企画課 山田)

3/11

インドネシア共和国では、タコを柔らかくする独自の技術と衛生管理技術を研修する目的で、インドネシア海洋水産省局長他3名の方がひたちなか市に來市、本商工会議所に表敬訪問に來られました。

鈴木会頭は、「本市はタコで街おこしをしている。こうした交流を通して両国の親善が図られ、ビジネスにつながることを期待したい」と話していました。

(総務企画課 西連地)

3/11

インドネシア海洋水産省局長ら來所

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

3/11

ご入会ありがとうございます。 新入会員紹介 3月末現在: 会員数4,077事業所			
事業所名	業種	部会	
酒と肴 おおた	飲食業	観・サ	
有賀工業	建設業	建設業	
平野	大工業	建設業	
中根塗装	塗装業	建設業	
ナカミナト マリンオーニング	繊維製品製造販売業	商業	
創庭 ZEXT	造園業	建設業	
極洋食品(株)ひたちなか工場	冷凍食品製造業	水産業	
Ruby	婦人服販売業	商業	
鈴木建装	内装工事業	建設業	
(株)アイエムエス	イベント企画業	観・サ	
ヘアサロン ジロウ	理容業	観・サ	
明利酒類(株)	酒類製造業	工業	
(株)ふおれすと	美容業	観・サ	
(株)T.S.P.create	映像制作業	観・サ	

※観・サ 観光・サービス業

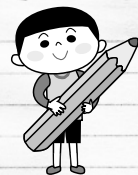
人材の確保と育成という経営上の大きな課題の解決に向けて、人材採用・育成法セミナー(講師・メンタルチャージャーSC研究所代表 岡本文宏氏)と人材採用マネジメントセミナー(講師・株タナベ経営 西山英男氏)を開催しました。頭数合わせではなく必要な人材のみを採用し、企業

のビジョンや経営者の夢を語るにより魅力度を上げることが人材育成のポイントであると話しました。(事業推進課 牧野)

勝田T.A・M.A・R・I・B.A横丁で、新鮮やさいDEひたちなかを開催、当日は大勢の人で賑わいました。

今が旬の採れたて野菜や果物に加え、阿字ヶ浦特産のバインベリー、ひたちなか産おれんじ玉子、具沢山パエリア等の超特価限定販売や野菜の詰め放題を行い、終始長い列ができていました。来場した方に茨城・ひたちなかの旬な食材の美味しさと地産地消の推進をアピールでき、勝田駅周辺の賑わいづくりにもつながったイベントになりました。(総務企画課 山田)

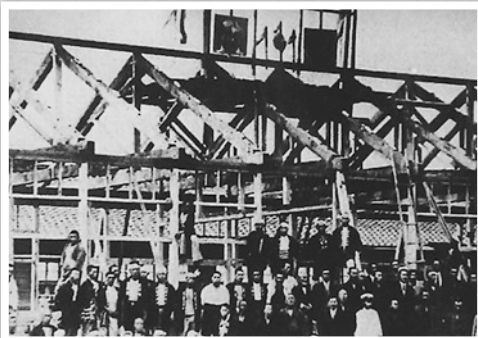
教えて!! かたりべさん



第5シリーズ

佐野地区～佐野小学校の生い立ち②～

語り部：岡野 金藏 さん
佐和駅前自治会長



校舎の増築風景

佐野小学校の前身である佐野尋常小学校は、明治22年の設立当初、鹿志村伴介さん所有の家屋（稲田32番地）を仮校舎としていたことは前号で述べた。その後明治25年

は高野小貫山で開業医をしていた仁平丈市さんにより、二宮金次郎像が寄贈された。14年には西校舎の南側運動場に井戸が設置された。当時は運動靴などの履物がなく、誰もが裸足で体育をしていたため、この井戸は

足洗い場としても重宝された。この年、県下優良校と数えられるに至り、関係者や多くの村民は将来への希望で胸を大きく張ることができたそうだった。昭和16年、佐野村立佐野国民学校と校名が変わった。その年の12月に太平洋戦争が始まり、男子は剣道、女子は長刀が教科に加えられ、軍隊式の体操も教わるようになった。

太平洋戦争が終わった2年後の昭和22年、教育基本法と学校教育法が公布・施行され、佐野村立佐野小学校となった。当時の児童数は995人で20学級だった。この頃当

時は高野小貫山で開業医をしていた仁平丈市さんにより、二宮金次郎像が寄贈された。14年には西校舎の南側運動場に井戸が設置された。当時は運動靴などの履物がなく、誰もが裸足で体育をしていたため、この井戸は

足洗い場としても重宝された。この年、県下優良校と数えられるに至り、関係者や多くの村民は将来への希望で胸を大きく張ることができたそうだった。昭和16年、佐野村立佐野国民学校と校名が変わった。その年の12月に太平洋戦争が始まり、男子は剣道、女子は長刀が教科に加えられ、軍隊式の体操も教わるようになった。

時の佐野小学校の校長先生であった木名瀬正博先生が、稲の葉4枚と稲穂の茎5つで、田彦・稲田・高場・佐和・高野を表した校章をデザインした。そして校旗の色は、田彦が紫（地の色）、稲田が緑（稲の葉の色）、高場が黄（稲穂の色）、佐和が水色（リボン）、高野が赤（稲ののげ）（注：現在白）で表されている。

6月、稲田字木戸76番地（現在地）に畑を借り受け、校舎が新築された。続いて明治27年・32年・34年の3回にわたり増築が行われ、34年の校舎の新築時には高等小学校が併設された。その後明治42年に高等科を併設し、佐野村立佐野尋常高等小学校になり、大正15年には青年の教養育を推進する佐野村立青年訓練所を併設した。



太平洋戦争中の朝礼風景



剣道の授業での集合写真

翌23年には補食給食が始まった。家から弁当を持参し、学校でアメリカから送られてきた脱脂粉乳というミルクを先生が沸かしてくれて飲んだ。（つづく・文中敬称略）



先生のお手本を真剣に見つめます



ひと筆ひと筆に心を込めて

「カルチャー体験教室」を開催しました。ツールペイントやプリザーブドフラワー等の手芸作品や、絵手紙・占い・カイロプラクティック・着付けなど、全11講座を開講。それぞれ作品を完成させたり、身体や心のメンテナンスを体験したりしました。

よく出来た「プロのアドバイスが聞けて良かった」といった感想もあり、笑顔で充実した時間を過ごすごとが出来たようです。延べ94名が参加しました。（企業支援課 後藤）

報告
予想以上の出来映えに大満足！
カルチャー体験教室
3/18



三角構成による商品の演出をアドバイス

業績拡大を目指した繁盛店の育成を目的に、商業活

報告
勝ち組へ指南
繁盛店づくり事業

性化総合コンサルタントの水井澄夫氏を個店に派遣、現状の把握と問題点の抽出等、継続的な実践指導を実施しました。
今年度は2事業所が診断を受け、シズル感ある店づくりを実現、「勝ち組」に転換した沢山の事例を持つ講師の指導による個別診断を行いました。（事業推進課 江橋）



会員200名を目指そう 入会のご案内

メリット

会員に直接役立つ研修事業への参加。分野別テーマの調査研究や異業種交流ができ、街づくりへの参加や会員相互の親睦が図られます。

資格

会議所の会員事業所であって18才～45才の方。

会費

30,000円(年間)

お問い合わせ

企業支援課 佐藤

※随時募集しております。



後輩にエールを送る上久保氏

平成27年度の締めくくりとして、卒業式を開催しました。本年度の卒業生は総勢10名で、内5名の方が参加しました。卒業式では矢口会長・石川次年度会長による挨拶の後、佐藤直前会長による送辞、卒業生代表の上久保正一氏による答辞が述べられました。続く卒業生を送る会は卒業生による鏡開きからスタート。青年部活動を

平成27年度卒業式

振り返る動画上映や卒業生によるスピーチなどが行われ、青年部の思い出を語り合い、先輩方に感謝する時間となりました。

(企業支援課 佐藤)



卒業生の皆さんと

close up

女性会

女性会活動をご一緒にどうぞ！

女性会では会員を募集しています。

講習会や地域振興イベントへの参加のほか、ひたちなかのPRを兼ねて他県の女性会の方々と交流しています。一緒に集い・語らい・学ぶ女性の輪に参加してみませんか？

○入会資格

当会議所の会員である女性経営者、または企業経営に携わる女性の方ならどなたでも大歓迎です。

年齢制限はございません。

○主な活動

講習会・視察研修会の開催、市内外イベント出店・参加、新年会など会員親睦事業、関係団体との連携事業など

○会員数 98名

○年会費7200円

○加入方法

所定の加入申込書に必要事項をご記入の上、ご提出いただきます。

○入会の手続き

企業支援課 中谷(なかに)までお問い合わせ下さい。

今後の行事予定

●第13回通常総会

日時 5月24日(火)

総会 午後5時～

懇親会 午後7時～

場所 本所会館5階

●関商女連第31回総会

〈東京・山梨大会〉

日程 5月13日(金)

場所 椿山荘東京

コロナ電気株式会社

<http://www.corona-el.co.jp/>

学ぶこと。
楽しむこと。
育むこと。

これが私たちのエネルギー！

医療機器・理化学機器・電子電気計測機器の

設計、製作および販売

ひたちなか市東石川3517

TEL: 029-273-6111

FAX: 029-273-6091



音響・照明・映像 会場設営



イベントの事なら当社にお任せ下さい！！



ステージショー・発表会・竣工式・
地鎮祭・スポーツ大会・企業販促・
産業祭・夏祭り・学園祭 etc...

有限会社 アクティブ

029-262-3087

ひたちなか市殿山町2-12-52

URL <http://active-desu.com>

MAIL active-desu@lemon.plala.or.jp

海鮮レストラン浜辺



おすすめ 荒浜丼

サンマ・イワシ・サバの蒲焼き&シラス

1350円(味噌汁付/税込)



那珂湊焼きそば
815円(税込880円)

海鮮レストラン浜辺
ひたちなか海浜鉄道湊線
乗車特典サービス
【ドリンク全品100円引】
www.kasugahotel.co.jp/



ご予約・お問い合わせ
029-262-3164
(那珂湊魚市場手前)

次年度の事業計画を協議

次年度（平成28年度）に向けて3月8日・16日に役員会を開催しました。

今年度は、本研究会の創立30周年記念式典や堀口小学校50周年記念タイムカプセル受注などビッグプロジェクトが目白押しでしたが、お陰様で成功裏に終了することができました。

また、バーベキューやスキーツアーなど、メンバーだけではなくその家族も対象とした親睦事業も実施し、更な

る絆を深めることができました。そして、それらの実施に向け、例年以上の数の役員会を開催し、多忙を極めた1年が終わろうとしています。

一方で、予定していた勉強会は半数ほどしか開催できず、残念ながら視察研究会も実施できませんでした。

そこで、今年度の反省を活かしつつ、4月に開催する総会で事業計画の承認を得て、スムーズに新役員に引き

継げるよう、役員会の中で現役員の知恵を絞りました。

来年度は若手メンバーを中心に事業の実行組織を作り、計画的に勉強会を開催することを目指しています。また、他団体や他地域との交流、国内外の視察研究会も実施する予定です。

これから青研は活発に活動



時が経つのも忘れるほどのミーティング

（事業推進課 大沼）

会員限定
第30回

穴埋めクイズ

< 問題 >

ひたちなか市をルーツに持つ、長野オリンピックの金メダリストは誰でしょうか。（ヒントは4ページ）

< 応募方法 >

右欄の点線で囲まれた部分内を記入のうえ、FAXでお送りください。官製はがきで応募の際は、右の点線部分をはがきに貼り付けて「〒312-8716 ひたちなか市勝田中央14-8 ひたちなか商工会議所総務企画課」宛にお送りください。正解者の中から抽選で賞品を進呈いたします。

○締め切り：平成28年4月30日（当日消印有効）

○FAX：029-275-2666

◎前回の正解は「ホーリーホック」、正解者31名でした。ご応募ありがとうございました！尚、2月号の正解者5名の方には賞品をお届けしました。

会頭日記



▶ 3月1日（火）茨城県保護観察協会の更生女性会の総会に出席。母親の心で接する更生する人々の応援団だ。尊い行為に感銘した。

▶ 3月3日（木）ほしいものを食材としたシリアル料理を、大成女子高と長寿荘でグラノーラとして開発した。味噌味で美味だった。

▶ 3月5日（土）第1回目となる世界ほしいも大会を開催した。ここは世界ナンバーワンのほしいもの生産地だ。「ほしいも」を世界の共通語にしたいと強く思った。

▶ 3月9日（水）NHK文化センターで「岡倉天心はアメリカンコーヒーを飲んでた？！」を講義する。

▶ 3月13日（日）TA・MA・RI・BA横丁は、記録的な人出。

▶ 3月13日（日）ひたちなか少年少女発明クラブの卒業式に出席する。

▶ 3月17日（木）日本商工会議所の総会に、阿部首相が出席された。「デフレ脱却に向けて挑戦する」強い挨拶だった。

▶ 3月19日（土）茨城高専の卒業式に出席する。名校長と呼ばれた日下部校長が、惜しまれながら退官された。

▶ 3月23日（水）74歳の誕生日。天ぷらを食べながら女房殿と2人で誕生会をした。

▶ 3月24日（木）通常議員総会に続いて、長野オリンピック金メダリスト清水宏保さんの講演会を開催した。宏保さんのルーツは市内東大島。故郷に錦の旗を立てた。挑戦する心が大切と話された。感銘！

▶ 3月28日（月）ひたちなかまちづくり塾にここにこブラザ完成披露パーティーに出席した。これからが本番だ！

（文 鈴木誉志男）

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。なお、ご応募いただきましたお客様の個人情報は厳重に管理し、賞品の抽選および当選者の確認・連絡のみに利用させていただきます。

答え（○の中に入る文字を入れてください）

清 ○ 宏 保 さん

事業所名

氏名

住所 〒

TEL

※応募は1事業所につき1枚のみ有効です。

制度融資のご案内

(H28.4.1 現在)

種 類	融 資 限 度 額	利 率
マルケイ融資 [日本政策金融公庫]	2,000万円 (設備・運転)	1.15%
普 通 貸 付 []	4,800万円 (設備・運転)	1.25~2.5%
震災復興緊急 [茨 城 県]	8,000万円 (設備・運転)	1.2~1.5%
パワーアップ []	5,000万円 (設備・運転)	1.5~1.8%
自 治 金 融 [ひたちなか市]	1,000万円 (設備・運転)	1.05%
振 興 金 融 []	2,000万円 (設備・運転)	1.05%
短 期 資 金 []	500万円 (設備・運転)	0.9%
経 済 活 性 化 []	1,500~3,000万円 (設備・運転)	1.05~2.1%

○問合せ：企業支援課

まちかど交流館ふらっと 4・5月のイベントスケジュール

	開催日時	催し物	料金
4月	13日(水) 13:00~16:00	つるし雛教室	授業料(材料費込) 1,500円
	15日(金) 13:00~16:00	ちりめん細工教室	授業料5,000円
	27日(水) 13:00~16:00	つるし雛教室	授業料(材料費込) 1,500円
5月	4日(水)・11日(水) 13:00~16:00	つるし雛教室	授業料(材料費込) 1,500円

○問合せ：事業推進課

駅や商店街でイベント (AM10:00~PM3:00)

5/15



ひたちなか海浜鉄道開業8周年祭

○場所：那珂湊・金上・平磯・阿字ヶ浦駅

○内容：地元名産品・鉄道グッズ販売、
ステージイベント、スタンプラリー、湊線写真展など

みなと★再発見★フェス

○場所：那珂湊本町通り商店街

○内容：音楽イベント、商店街青空展示会、那珂湊焼きそば大学
院屋台村、飲食物・フリーマーケット出店、「ガルパン」
ラッピングバス展示、子供向けイベント、ドーナイト
マーケット出店、海浜鉄道との合同イベントなど

労働保険加入のご案内

労働者を1名でも使用する事業所は、原則として労働保険に加入する必要があります。

労災保険

業務上の事由又は通勤による労働者の負傷・疾病等に対し療養（補償）給付など必要な給付を行います。

雇用保険

労働者が失業した場合、雇用の継続が困難となる事由が生じた場合に必要給付を行います。求職者給付、就職促進給付、教育訓練給付、雇用継続給付 など

☆労働保険事務組合とは…

事業所の皆さんに代わって年度更新の手続保険料の算定、保険料の納付、雇用保険の被保険者資格取得・喪失の手続きなど面倒な事務をお引き受け致します。

☆事務組合のメリットとは…

- ①労働保険料は、金額に関係なく3回に分けて納付ができます。
- ②事業主や家族従業員も、労働者と同様に特別加入で労災保険に加入することができます。（特別加入制度）
- ③事務手数料は労災・雇用保険合わせて概算保険料の6%で年間上限54,000円と割安です。

*労働保険年度更新のお知らせ

労働保険の申告・納付は、6月1日~7月11日です。

*当組合委託事業場には、4月下旬に申告書等の関係書類を送付いたします。

☆本事務組合に事務委託を希望される方、どうぞお気軽にご相談下さい。

○問合せ：労働保険事務組合ひたちなか商工会議所

本所：273-1371 / 那珂湊支所：263-7811

一般廃棄物処理・産業廃棄物処理・浄化槽維持管理・浄化槽清掃

何か困り事が有りましたらお電話お掛け下さい。
至急お伺い致します。

株式会社 津田産業

津田3472 TEL 272-9309 FAX 274-2070

お庭の何でも相談屋！

造園、樹木管理・販売
石工事、外構エクステリア工事

作庭 草 思 園

代表 坂 田 常 行

〒312-0063 ひたちなか市田彦998-27
TEL・FAX 029(273)0705 携帯090-8487-0195

藤屋ホテル

〒311-1221 茨城県ひたちなか市湊本町1-32

Tel. 029-262-4141 Fax. 029-262-4143

URL <http://www.e-fujiya.co.jp>

大小御宴会・御宿泊・御慶事・御法事・御会合

御予算に応じ承ります

みなと観光ホテル

送迎
致します

TEL 029-262-4118 FAX 029-262-4119

(那珂湊おさかな市場前)

<http://www.minato-kankohotel.com/> みなと観光ホテル 検索

えびすさま 高売繁盛 だいこくさま

酒列磯前神社

ホテルニュー白亜紀となり

ひたちなか市磯崎町4607-2
029-265-8220

薪ストーブが自慢のアットホームな理容室

暖へアーサロン

照沼 明彦さん

Q 仕事を始めたきっかけは？

専門学校を卒業して、20年前に独立、自慢の薪ストーブをおいた今の店をオープンしました。薪ストーブの“暖”だけでなく、気持ちも“暖”かくなるアットホームな理容室にしたいと、店名を“暖”にしました。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

髪型を決めるときは、お客様との会話を大切にしています。また、こだわりの化粧品を使用することにより、髪や地肌にとってより良いものを追求しながら、お客様一人ひとりに心をこめて対応します。

Q PRをどうぞ！

カットだけでなく、顔や頭のツボ指圧、首やデコルテのリンパを流す造顔マッサージ等の施術や、シェービングのコースもあります。女性のお客様には、個室で女性スタッフが対応しますので、レディースシェービングも人気です。

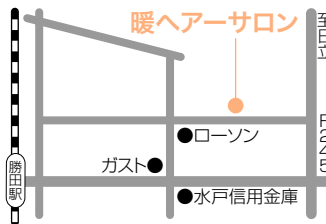


「アドバイス・施術・カウンセリングにトコトンこだわります」と照沼さん



取材メモ

店内のPOPにはかわいらしい絵が描かれていて、ここでも暖かさを感じました。「娘が描いてくれる絵です」と話す照沼さんの趣味は、薪割りだそうです。



足崎1474-324

●営業時間／8:30～19:00

●定休日／

火曜日・第2・3月曜日

●TEL／029-272-6982

●FAX／029-272-6982

べっ甲色は、
伝統を受け継ぐ味と品質の証

永井農芸センター

永井 喜平さん

Q 仕事を始めたきっかけは？

明治の末頃、祖父が干しいもづくりを始め、自分が3代目になって60年になります。祖父が昭和2年に受賞した、「第1回甘藷切干品評会・一等賞」に負けないよう、生産者としての誇りを持ち、妥協を許さず納得の行くまで、をモットーにしています。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

蒸す、皮を剥く、干すという一見単純そうに思える製造工程の中にもさまざまなノウハウがあり、毎日美味しい干しいもを作るために試行錯誤しています。最近ではほとんど見られなくなった、せいろ蒸しをしているので、ひと味もふた味も違うと思いますよ。

Q PRをどうぞ！

添加物を一切使わない自然食品のため、原料であるサツマイモで味が決まるので、原料イモの栽培段階から力を入れ、最先端の技術と融合した、乾風乾燥（西高東低の筑波風・赤城風の風を再現）により、本来の甘みを引き出す製造に取り組んでいます。

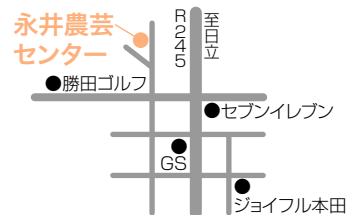


「干しいもは豊かな大地の恵みからできた自然食品です」と永井さん



取材メモ

「伝統の味と自然の甘味を最大限に引き出した当センターの干しいもをぜひ召し上がってみてください！」と話す永井さんは干しいも作り一筋です。



長砂1220-3

●営業時間／8:00～17:00

●定休日／年中無休

(天候等により休む時あり)

●TEL／029-285-0988

●FAX／029-285-7788